the FUTURE is WILD

500万年後の世界

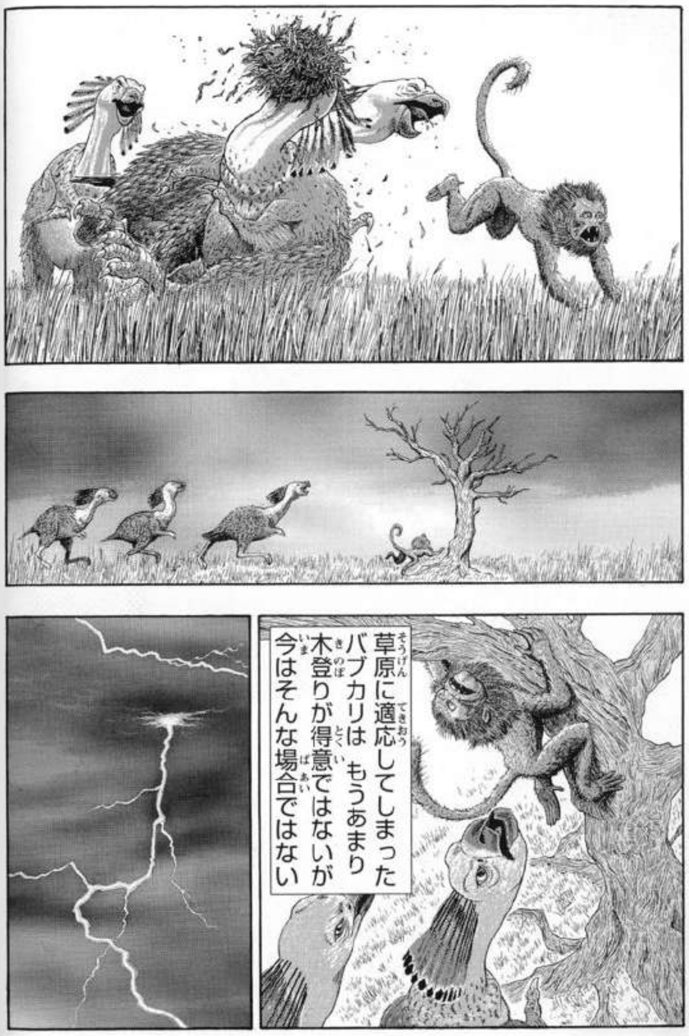
✜ごひゃくまんねんごのせかい✜

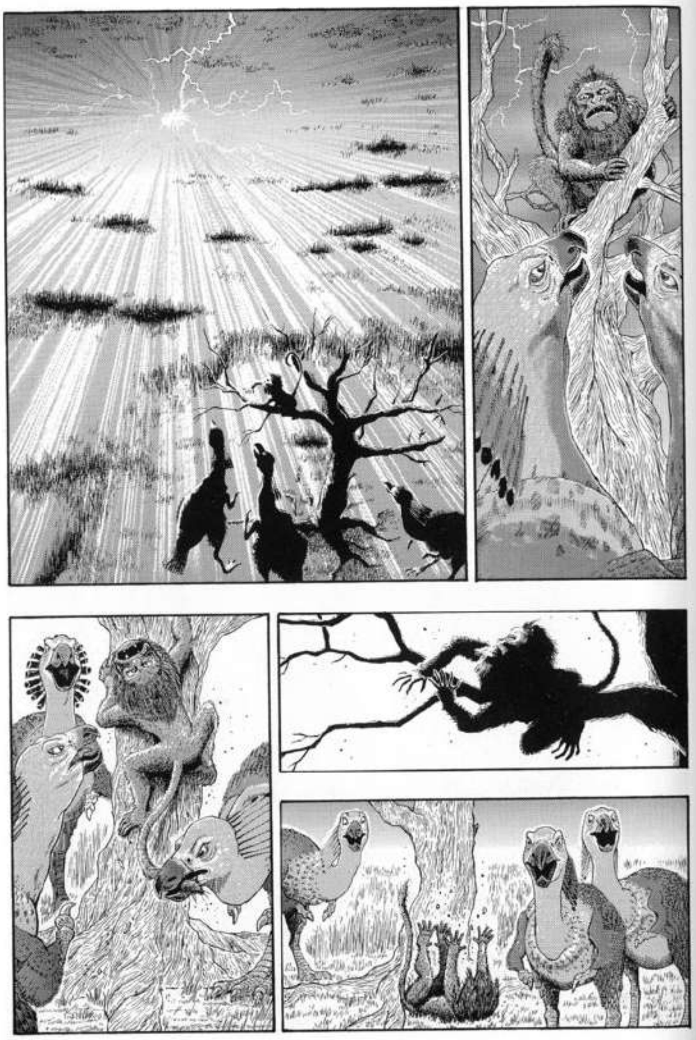
バブカリ
babookari
彼等は激しい環境変化を生き残った唯一の猿 最後の霊長類である
厚い装甲で防御したラトルバックは鉄壁だ 関わるのは時間の無駄でしかない

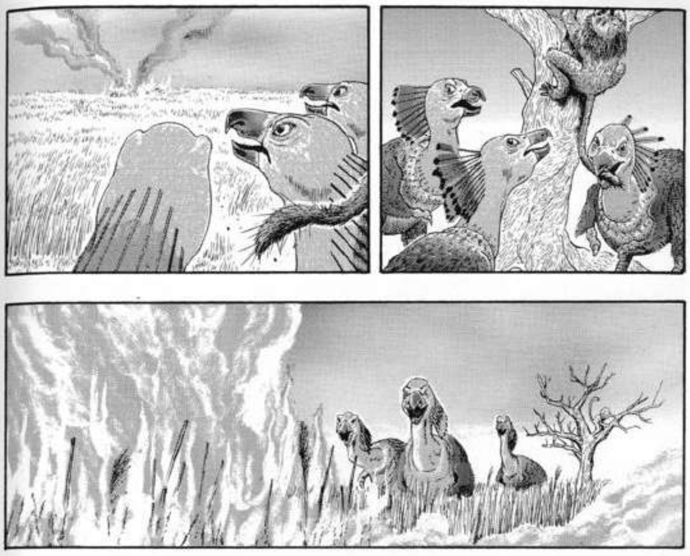
籠は彼らが草で編んだもので もちろん魚を捕る為の道具だ
知能は高く この群れのボスは特に優秀なのだが……

此の地 最強と成り
飛ぶ必要の無くなった
巨鳥である
カラキラー
carakiller

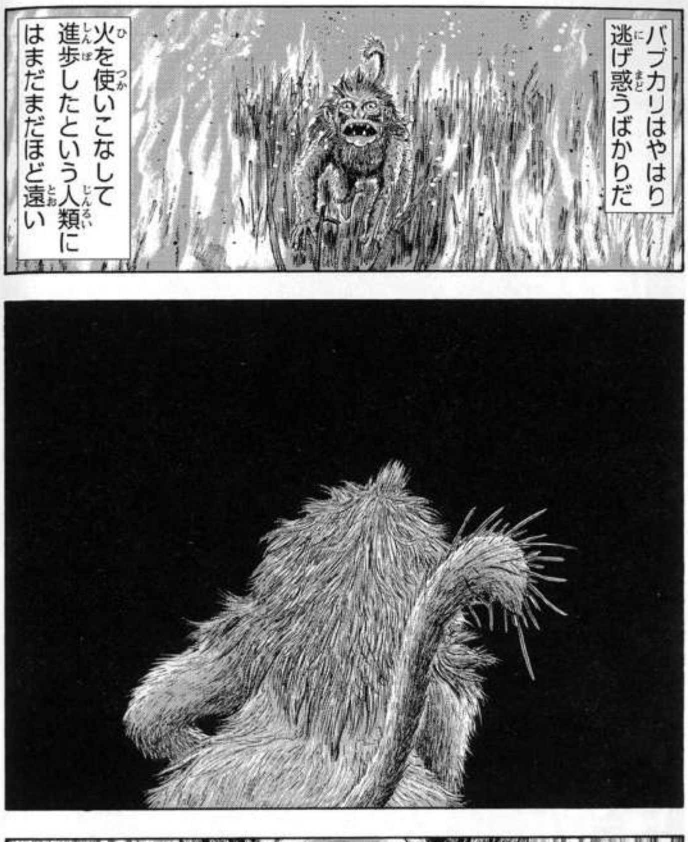
バブカリ達の知恵も
カラキラーの圧倒的な
力には到底及ばず
逃げ惑うばかりなのだ

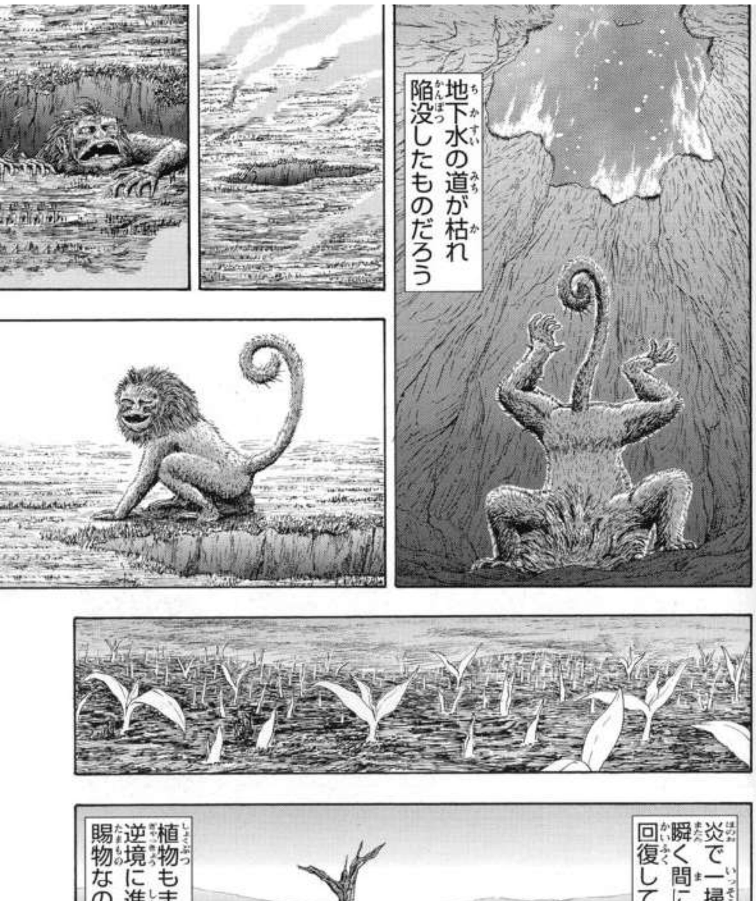

草原に適応してしまった
バブカリは　もうあまり
木登りが得意ではないが
今はそんな場合ではない

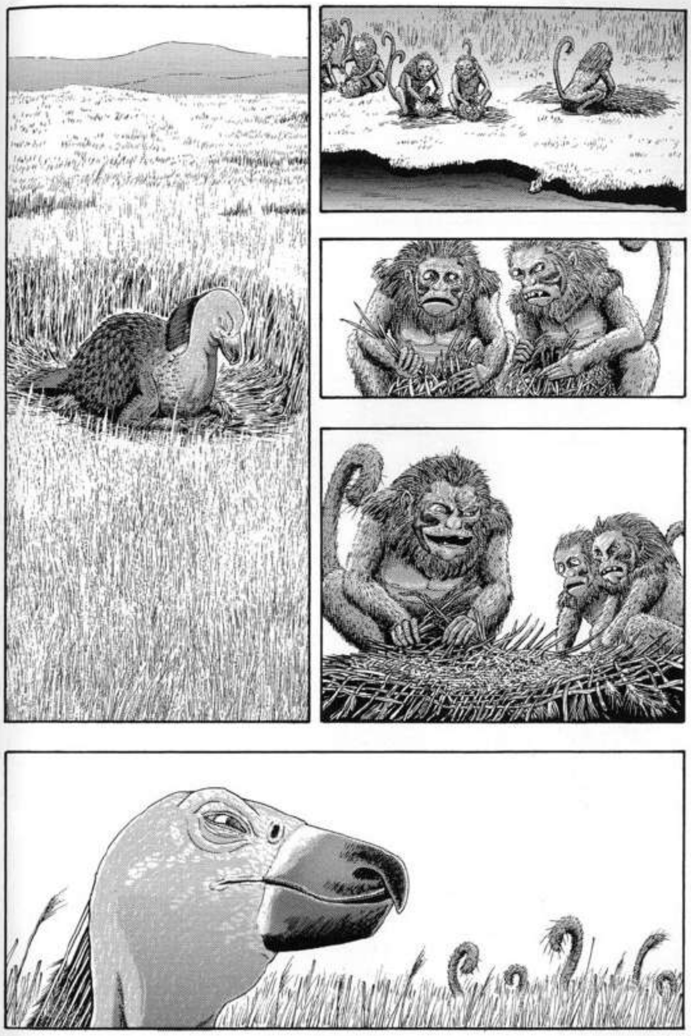


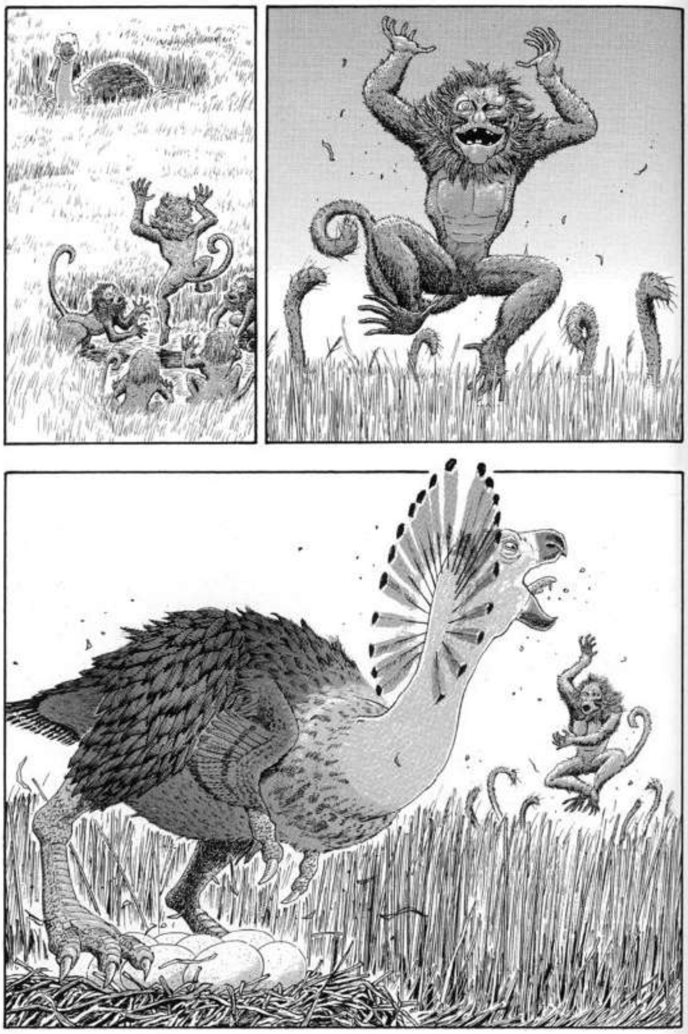

乾き切った草原では
落雷や太陽光が原因で
頻繁に火災が発生する

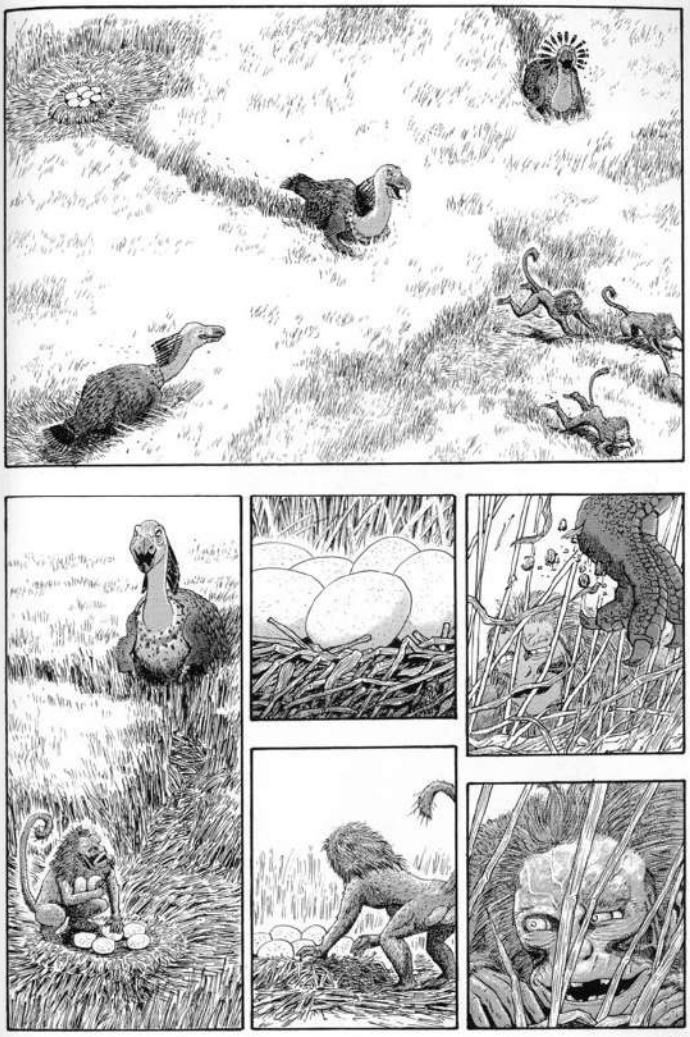
命からがら逃げる
小動物等は疾走出来る
カラキラー達にとって
恰好の餌食なのである
先程の
ラトルバックも火に強い
厚い毛の装甲は断熱効果
もあるのだ
力や知恵は無いが
守りに徹して
快適そうな暮らしぶりだ
それに比べて


バブカリはやはり逃げ惑うばかりだ
火を使いこなして進歩したという人類にはまだまだほど遠い

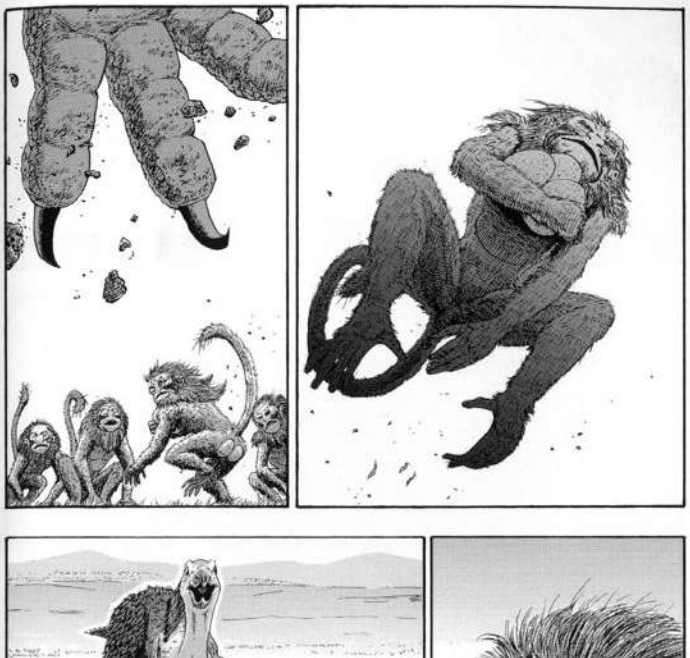

地下水の道が枯れ陥没したものだろう
炎で一掃されても瞬く間に植物は回復していく
植物もまた数々の逆境に進化を模索した賜物なのである

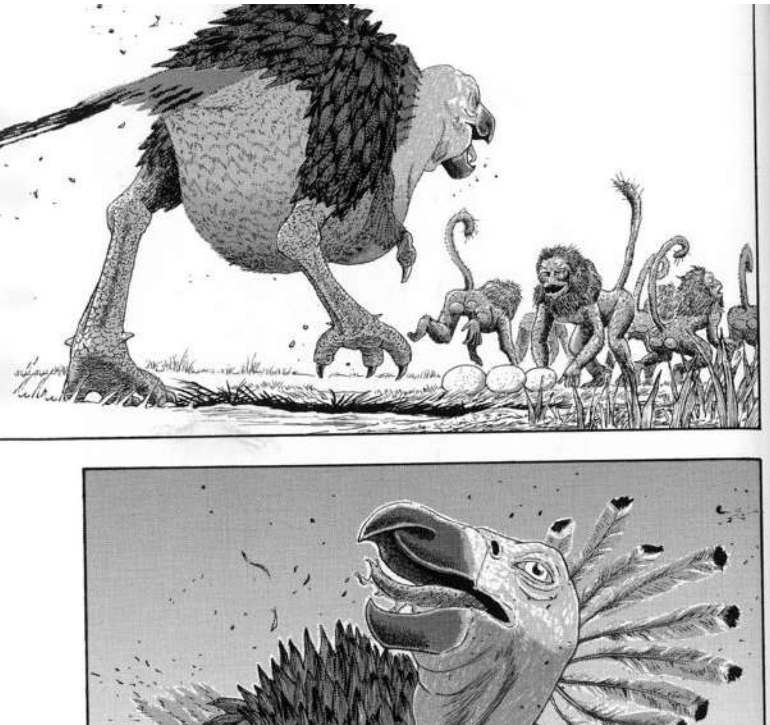


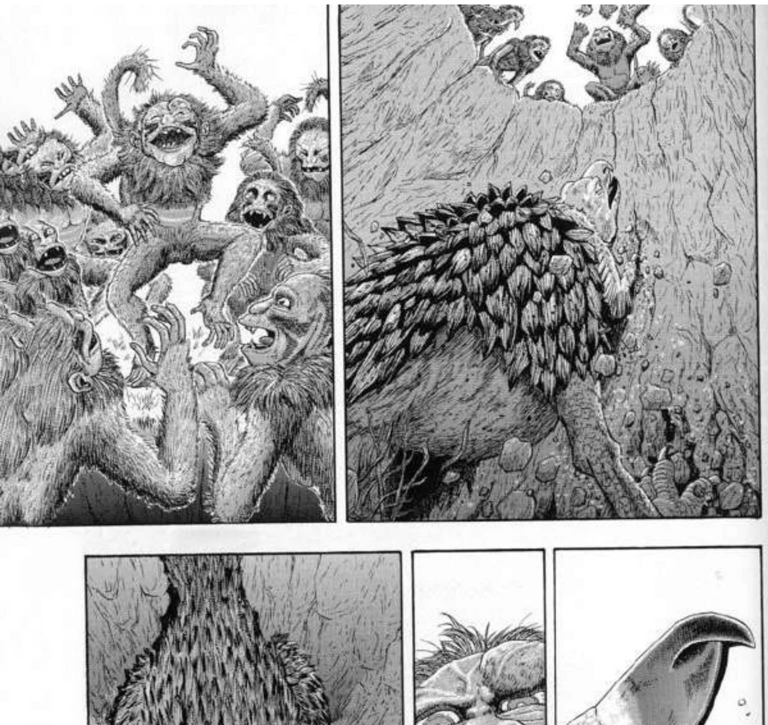


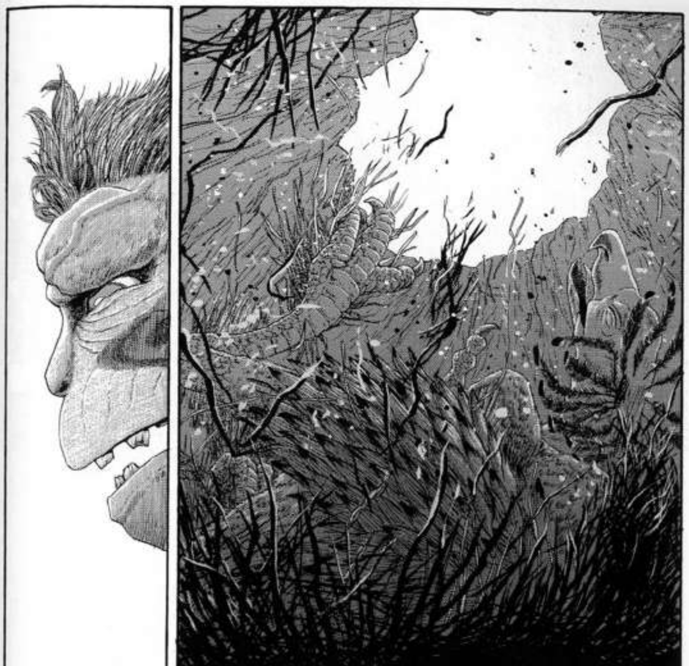


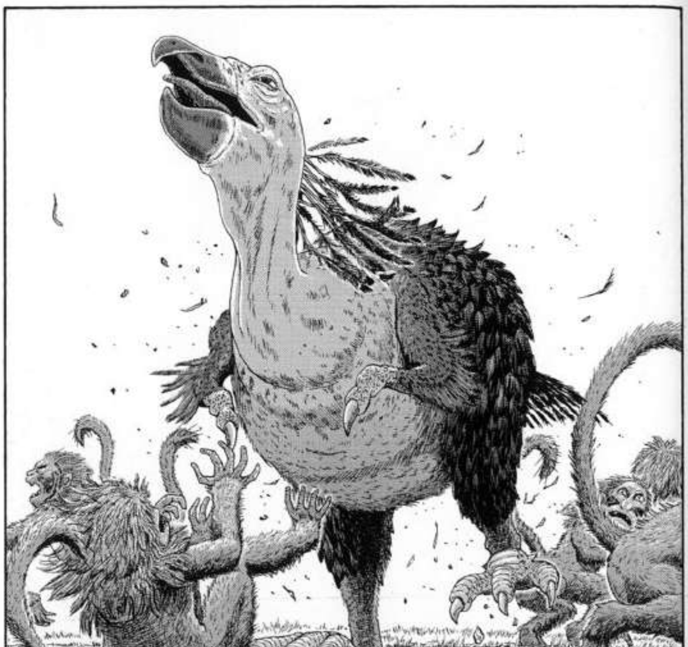
カラキラーの卵を盗むなど 前代未聞の危険な行為である
それだけの理由があるのだ

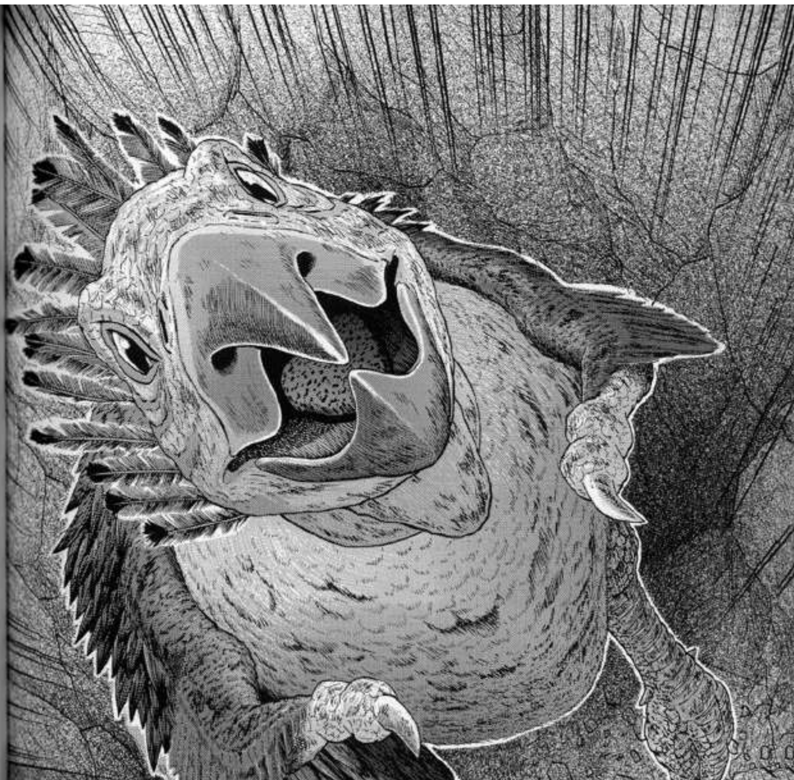












良い作戦ではあったが
残念な結果である

これ以後
バブカリのボスが更に
知恵を発展させて
カラキラーと戦う事は
なかった
よほど懲りたのか
それとも頭を打った為の
一時的な気の迷いだった
のだろう

アマゾン草原　END